♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

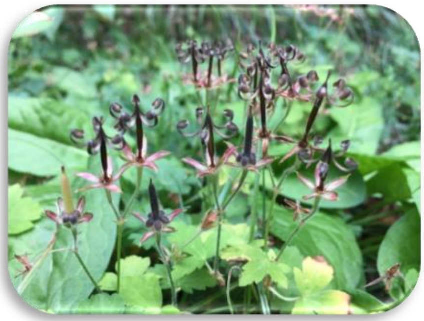
11月に宇久井半島で見られるなかまたち！

「カモ科　マガモ♂」
冬鳥。全長59cm。頭が緑色、口ばしが黄色でよく目立ちます。マガモを飼育改良したのがアヒルです。

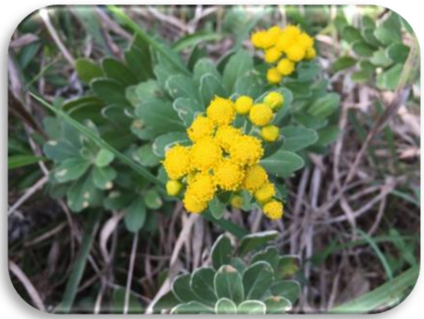
「サギ科　クロサギ」
留鳥。全長58cm。雌雄同色で黒色型と白色型があります。千尋の浜でよく見かけます。

「ミカン科　ナツミカン」
明治時代に山口県で普及し全国に広まりました。5月に花が咲き、翌年の初夏に熟します。

「クスノキ科　シロダモ」
雌雄異株の常緑高木。自然観察の森で、直径12-15mmほどの赤い実をつけています。



「フウロソウ科　ゲンノショウコ」
果実は約2cm。はじけて種子を出します。そのくるっとした姿が神輿の屋根に似ているので神輿草とも呼ばれています。



「キク科　キノクニシオギク」
紀伊半島の海岸の岩場に咲く多年草です。松尾展望広場で見ることができます。

☆「キク科　ツワブキ」☆
海岸沿いに生える日本特産の常緑多年草。葉の形がフキに似て、ツヤツヤしている事から名付けられました。

☆「キク科　ノコンギク」☆
野菊を代表するキクの一つです。アスファルトの遊歩道沿いでたくさん見る事ができます。

☆「キク科　ヨシノアザミ」☆
日本の固有種。和名は地名ではなく、植物学者・吉野善介氏を記念して名付けられました。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪　宇久井ビジターセンターへ♪
秋の代表花　キク科の花々が見頃を迎えています。
皆様のお越しを職員一同お待ちしております(^O^)／

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2018年11月後半号
宇久井ビジターセンター

吉野熊野国立公園

宇久井半島見どころマップ 秋版

＜散策時間の目安＞

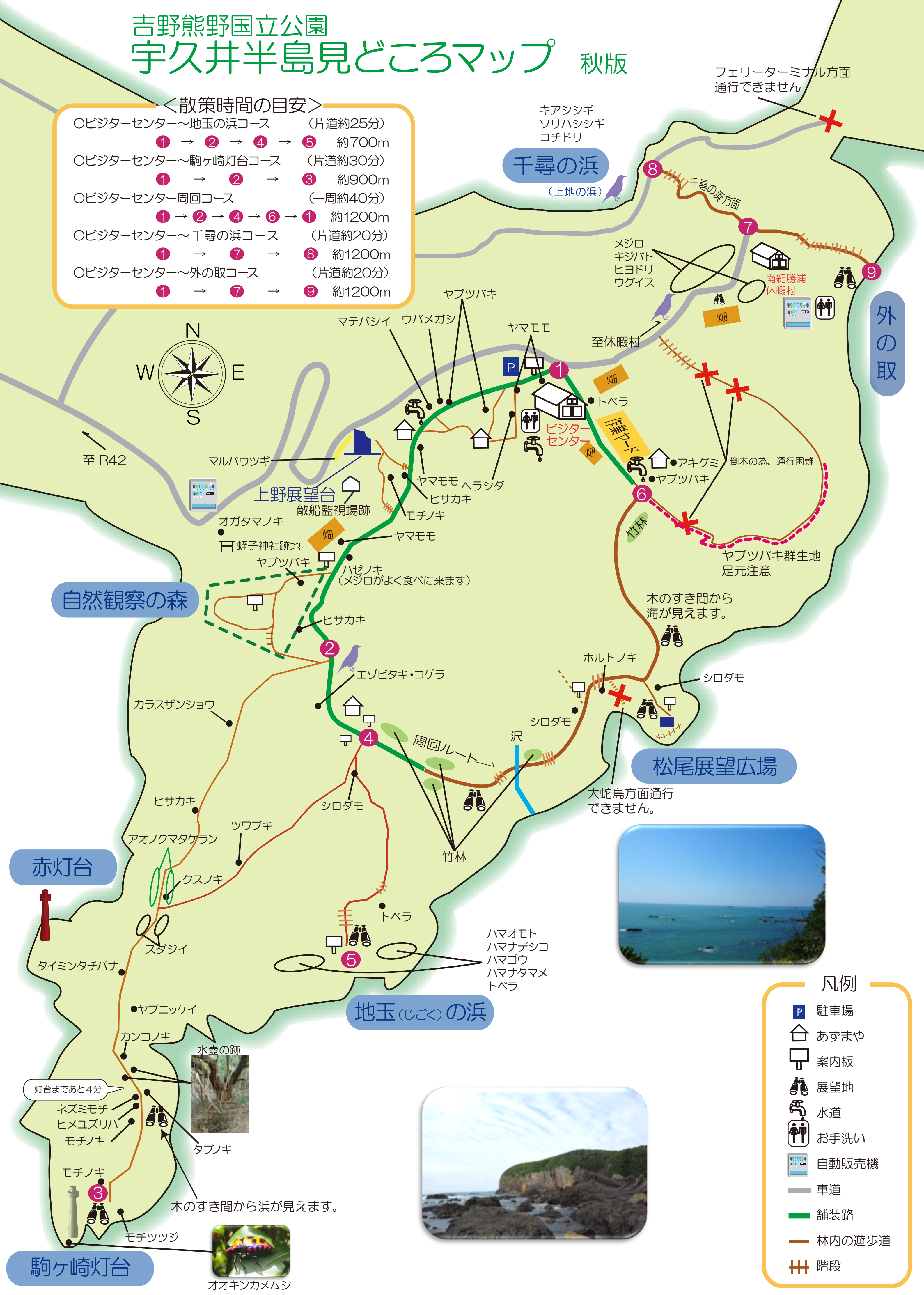
○ビジターセンター～地玉の浜コース（片道約25分）
① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース（片道約30分）
① → ② → ③ 約900m

○ビジターセンター周回コース（一周約40分）
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビジターセンター～ 千尋の浜コース（片道約20分）
① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビジターセンター～外の取コース（片道約20分）
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



N
W
E
S
至 R42
フェリーターミナル方面
通行できません
キアシシギ
ソリハシシギ
コチドリ
千尋の浜
（上地の浜）
千尋の浜方面
メジロ
キジバト
ヒヨドリ
ウグイス
南紀勝浦
休暇村
外の取
畑
至休暇村
ヤブツバキ
マテバシイ
ウバメガシ
ヤマモモ
P
トベラ
ビジターセンター
作業ヤード
アキグミ
倒木の為、通行困難
ヤブツバキ
竹林
ヤブツバキ群生地
足元注意
マルバウツギ
上野展望台
敵船監視場跡
ヤマモモ
ヘラシダ
ヒサカキ
モチノキ
オガタマノキ
蛭子神社跡地
ヤマモモ
ヤブツバキ
ハゼノキ
（メジロがよく食べに来ます）
自然観察の森
ヒサカキ
木のすき間から
海が見えます。
ホルトノキ
シロダモ
シロダモ
エゾビタキ・コゲラ
カラスザンショウ
周回ルート
沢
松尾展望広場
大蛇島方面通行
できません。
ヒサカキ
シロダモ
ツワブキ
アオノクマタケラン
赤灯台
クスノキ
竹林
スダジイ
トベラ
ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ
タイミンタチバナ
地玉（じごく）の浜
ヤブニッケイ
カンコノキ
水壺の跡
灯台まであと４分
ネズミモチ
ヒメユズリハ
モチノキ
タブノキ
モチノキ
木のすき間から浜が見えます。
モチツツジ
駒ヶ崎灯台
オオキンカメムシ
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨

凡例

- P 駐車場
- ⌂ あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段